

4 月 19 日 : 大引けにかけて大きく売られ、VN 指数は 4 日続落

大引けにかけて銀行株を中心に大きく売られ、VN 指数は 4 日続落となった。

ホーチミン市場の VN 指数は 1.83% 安の 1,406.45 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 101 銘柄が上昇、371 銘柄が下落した。

売買高は 7 億 240 万株以上、売買代金は約 22 兆 7,000 億ドン (9 億 8,850 万米ドル) となった。

大型株、特に石油ガス、銀行セクターの銘柄が大きく売られ、マーケット全体の重しとなった。

VN30 指数は 1.88% 安の 1,440.61 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、25 銘柄が下落、3 銘柄が上昇、2 銘柄は変わらずだった。

銀行株の売りが目立った。主な値下がり銘柄には、ベトナム投資開発銀行 (BID) +0%、ベトナムバンク (VCB) +0%、サコムバンク (STB) -5.17%、サイゴンハノイ銀行 (SHB) -6.68%、アジアコマーシャル銀行 (ACB) -3.51%、軍隊商業銀行 (MBB) -3.30%、VP バンク (VPB) -2.32%、テクコムバンク (TCB) -2.56%、TP バンク (TPB) -4.49%、リエンベトポストバンク (LPB) -6.76% が含まれた。

石油ガス関連株も活発的に取引された。ペトロリメックス (PLX) -3.59%、PV パワー (POW) -6.90%、ペトロベトナム・テクニカル・サービス (PVS) +0%、ペトロベトナム・ドリリング (PVD) +0.87%、ペトロベトナム・ケミカル・サービス (PVC) +3.90%、ペトロベトナムガス (GAS) -1.21%

業種別では全 25 業種のうち、情報通信、石油ガス、小売、水産加工、証券、保険、卸、ヘルスケア、ゴム製品、農業、食品飲料を含む 23 業種が下落した。その一方で、物流、建設資材の 2 業種は上昇した。

「テクニカル面では、VN 指数は 1,420 ポイントの下値支持線、200 日移動平均線に近づいている。これはマーケットにとって良い兆候です。アナリストによれば、6 日続落しており、VN 指数がこの付近を下抜くのは難しいと話します。さらにこれまでの VN 指数の下落を振り返ると、1,420 ポイント付近は下値支持線として機能すると思われます」 (ロンベト証券の個人営業部門のトップ、Huỳnh Hữu Phước 氏)

「当社のアナリストは長期的な投資家にとって短期的な株価の下落はチャンスであるとしているが、リスク管理と信用取引の加減が重要であるとも話している。投資家がもし過度な信用取引をしているなら、ポートフォリオに悪影響を及ぼす追証を避けるため、そのような信用取引は控えるのがいいだろう」（同氏）

ハノイ市場の HNX 指数は 2.59% 安の 392.69 ポイントで取引を終えた。

売買高は 8,720 万株以上、売買代金は約 2 兆 1,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。